

名古屋丸の内ロータリークラブ Weekly Report

永井克昌会長 年度目標

“豊かな人間関係を創り

次の世代に続くロータリーにしよう！”

例会場 名古屋クレストンホテル

TEL 052-264-8000

例会日時 木曜日 12:30

プログラム・クラブ会報広報委員長 大附香一



創立 1995年3月9日
承認 1995年3月28日
会長 永井 克昌
幹事 矢野 雄嗣

事務局 名古屋市中区栄3-29-1
名古屋クレストンホテル 1007号

TEL 052-263-1324

FAX 052-263-0730

Mail rc.nagoya-marunouchi@waltz.ocn.ne.jp

HPhttp://www.nagoya-marunouchi-rc.org/

第925回 例会No. 17平成26年10月30日(木) 晴

- ローターソング 「それこそロータリー」
- 出席報告 会員47名中28名出席
- 出席率 66.67% 出席計算人数42名
- 修正出席率 10月16日 95.24%
- スピーカー 松原奈緒美 様

会長挨拶



バッジを、PHF となられた永井克昌さん、矢野雄嗣さん、長谷川龍伸さん、河原照忠さんに賞状とバッジを、安江バスター会長より伝達贈呈致しました。



ニコBOX

●本日は EXSIA 代表、カリスママナー講師の松原奈緒美様に卓話をさせていただきます。松原様、ようこそお越し下さいました。会員一同心より歓迎申し上げます。本日はどうぞよろしくお願い申し上げます。永井会長、矢野幹事、大附、和田、横田、有沢、岩田、堀江、水野、西川、渡邊、立石、山崎、河原、森田、長谷川、高山、田中、吉田、亀井（敬称略）

川原さん インドネシアのパートナー、パナソニック・インドネシア会長のラフスト・ゴーベル氏が今月、商務大臣に任命されました。次は大統領を目指してほしいと思います。また、小生の後輩、名大腎臓内科の松尾清一教授が名大総長に選ばれました。良いことが続きます。

安江さん 先週23日、厚生労働省日本食品衛生優良施設に選ばれ、受賞しました。感謝。

藤田さん 久しぶりの例会出席です。

●秋の健康感謝ニコニコ Day 藤田さん

本日合計 59,000円



ポールハリスフェロー 表彰

ロータリー財団委員長 亀井克典

財団年次寄付にご協力いただき、マルチプルPHF となられました水野裕善さん、渡邊徹男さんにサファイア付バ



卓 話

EXSIA 代表 松原奈緒美
「イマドキのマナー事情～マナーの今と未来～」



次年度会長エレクト選出委員会

時 :平成26年10月30日(木)13:40～
場所:名古屋クレストンホテル ルビールーム
選出委員: 西川 博、藤田守彦、岩田 宏、若原正幸、
矢野雄嗣

報告: 西川 博
2015-16 年度の会長エレクトに森田正樹さんを推薦する
事を全員一致で承認致しました。

「ロータリーの奨学金」 (ROTARY JAPAN WEB より転載)

ロータリー財団国際親善奨学金は、1947-48 年度に 18 人の学
生を派遣して以来、約半世紀にわたり、異なる国や地域の人々
の間に理解と友好関係を推進することを目的として、およそ4万
2,000 人の学生を支援してきました。元奨学生である学友は、そ
れぞれの専門分野で活躍するとともに、ロータリークラブの会
員と一緒にさまざまな活動に参加しています。

2013年7月からこの奨学金制度が変更され、国際ローター
ーが定める「平和と紛争予防／紛争解決」「疾病予防と治療」「水と
衛生」「母子の健康」「基本的教育と識字率の向上」「経済と地域
社会の発展」の6つの重点分野を研究するより専門性の高い研
究者のためのものと、地域に合った奨学制度の2つを採用する
ことになりました。

奨学生の募集時期、募集内容は、地区によって違いますか
ら、各地区のガバナー事務所にお問い合わせください。

平和および紛争解決の分野における国際問題研究のため
のロータリー平和センターは、2002 年に創設。ロータリー平和
フェローと呼ばれる奨学生は世界の7つの大学にある6つのロ
ータリー平和センターで平和や紛争解決のための研究を行いま
す。すでに 700 人以上が卒業し、世界の各地で、国際理解を
推進し平和を築くために働いています。日本では東京の国際基
督教大学(ICU)がロータリー平和センターとなり、毎年約 10 人
のフェローが 2 年間の修士号習得プログラムに参加していま
す。

日本に最初のロータリークラブを創立した米山梅吉(1868～
1946)の名前を取った、日本で学ぶ海外からの留学生のための
奨学金です。日本全国のロータリークラブの会員や会員企業の
寄付によって、公益財団法人ロータリー米山記念奨学会が運営
しています。これまでに支援した奨学生は 121 か国 1万 7,545
人にのぼり、日本の民間奨学財団では最大規模となっています。
米山記念奨学事業の特長は、奨学生一人に一つのローター
ークラブが世話クラブとなって、日本での留学生活における
精神的な支えとなっていることです。ロータリーが求める平和
の精神を胸に刻んで巣立った元米山記念奨学生には、駐日韓
国大使やスリランカ警察庁長官、台湾の故宮博物院院長を務
めた人などがいます。元奨学生を中心に組織される米山学友
会は海外を含めて 35 あり、災害時のボランティアや地域の清
掃活動、小学生との国際交流事業など、さまざまな活躍をして
います。

詳細は、公益財団法人ロータリー米山奨学会のホームペ
ージをご覧ください。

この他にも、独自の奨学金を支給しているクラブがあります。
また、東日本大震災で親を亡くした子どもたちが、大学(短期大
学)または専門学校へ通うための「ロータリー希望の風奨学金」
も支給しています。